

合唱で応援

中仏通信卒業生

中央仏教学院通信教育の卒業生で構成する混声合唱団「衆会」しゅうえが先頃、原発事故により

福島県双葉町の住人が一時避難している埼玉県加須市の旧県立騎西高校を訪問した。

訪問は6月に続いて2回目。団員19人が仏教讃歌や懐メロなど24曲を披露。福島県の民謡「相馬盆歌」が流れると、住人も一緒に踊った。

その後、住人と「語り合い」を開き、大震災の様子や現状などを聞いた。